

核物質防護に関する不適合情報

2024年9月2日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件
2. 公表区分Ⅱ 0件
3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、近傍での補修作業中に、誤って当該検知器へ接触し警報発生につながったことから、当該箇所を調整し、正常な状態に復旧した。 また、作業手順を見直すとともに、関係者へ注意喚起を実施した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/29	

4. 公表区分その他 4件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器の部品の一部に破損を確認したことから、当該破損箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入検知機能は維持できていたこと及び現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認した。	2024/1/29	
2		2024/6/16	
3	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を調整し、正常な状態に復旧した。	2024/2/13	
4	なお、不具合発生期間中の検知機能は、代替措置にて維持した。	2024/7/27	